

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
1	水沢	未来羅針盤プロジェクトを進めるにあたり、予算とスケジュールについて教えてほしい。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤プロジェクトは、これまでの公設公営で行ってきた事業を民設民営に変えて実施していくということが基本的な考え方となっています。</p> <p>予算については、主として民間の資本を活用し、できる限り市の財政負担が少なくなるような計画を立てています。また、スケジュールについては、民間との交渉、契約が成立した順に進めていくということになります。</p>
2	水沢	民設民営で事業を実施するとのことであったが、民間が来てもらえなければプロジェクトは進まないということか。	<p>（市長）</p> <p>民設民営は全国的に行われている取組で、相手が投資決定に至るまでに市が行うべきことの参考事例が多く存在しており、その辺を研究しています。なお、ここで示している民設民営は100%民間から出資してもらうのではなく、建物の目的や公共性によってその割合は変わってきます。よって、すべてのプロジェクトが進まないということはないと思っています。</p> <p>また、プロジェクトについては、これから一つ一つ企画書が出てきます。その段階でさらに詳しく説明できればと考えています。</p>
3	水沢	立地適正化計画と関連するとのことで、立地適正化計画についての説明も同時にあればプロジェクトの理解が進むのではないか。	<p>（都市整備部長）</p> <p>立地適正化計画とは、土地の利用に関する計画のことです。この計画を策定することが様々な国の補助事業の要件となっており、プロジェクトを進めるうえでも必要な計画です。</p> <p>（政策企画部長）</p> <p>立地適正化計画については、理解しにくいという話があり、今後も情報提供や説明の機会を持ちたいと考えています。</p>
4	水沢	電車を使う人が、降りてみたくなる駅や駅周辺の開発及びPRをお願いしたい。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤プロジェクトでは駅周辺の開発も考えており、また、電車やバスなどの公共交通についても、市民の方や訪れた方が便利で使いやすいような形にしたいと考えています。なお、バス利用者の利便性向上のため、市内運行バスの乗換案内がYahoo!で検索できるようにしました。</p> <p>（商工観光部長）</p> <p>水沢駅周辺の開発については、メイプルの再生を含め、これまでとは違った手法で進めていきたいと考えています。</p> <p>水沢江刺駅については、現在、駅内にある南岩手交流プラザのリニューアルに取り組んでおり、併せて、NHK大河ドラマの展示も行う予定としています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
5	水沢	未来羅針盤図について、魅力が見えず分かりにくい。これを見た若者が奥州市に戻ってきて地域の活性化に繋がるとは思えない。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤図は「まちづくり」に絞った形の計画となっています。今後、それぞれ企画書を作成していき、その中で具体を示しながら分かりやすく説明できればと考えています。</p> <p>なお、産業振興については、この計画とは別に動いておりますが、若い人たちが奥州市で十分稼げて将来の夢を描けるというような形に繋げていければと考えています。</p> <p>（政策企画部長）</p> <p>働く場所について、江刺工業団地内では雇用に関する活発な動きが出ており、人材確保に苦勞していると聞いています。また、若い女性の働く場所が少ないのではないかとと言われており、この辺は課題として捉えています。</p>
6	水沢	新医療センターの建設場所について、水沢公園ではなく、姉体にある市有地でも良いのではないか。アクセスの良さは医師誘致に有利に働くと思う。	<p>（市長）</p> <p>新医療センターについて、今後、具体的な計画などを含めた分かりやすい形で説明会を行う予定となっています。場所の問題や医師確保策など、そこで様々議論がされると思っています。</p> <p>（健康こども部長）</p> <p>新医療センターの基本構想の策定を進めており、今後、それを基とした基本計画の策定の際に、意見を聞く会を開催しようと考えています。</p>
7	水沢	若者や女性が集まる場所、機会の創出が必要だと思う。	<p>（市長）</p> <p>若者に奥州市に住んでもらうためには、集まる場所や機会の創出のほか、子育て環境の整備なども含め、様々な取組を組み合わせて考えなければいけないと考えています。</p>
8	水沢	人口減少問題について、企業誘致を積極的に進め、若者を呼び込むべき。場合によっては農地から工業用地の転換を考えても良いのでは。立地に適した場所の選定や営業体制の強化も含めてしっかりと考えてほしい。	<p>（市長）</p> <p>企業誘致に関して、市内にある9工業団地はほぼ完売状態で、現在造成している江刺の工業団地も予約段階で完売の状況となっており、企業誘致が進んでいます。一方で、カーボンニュートラルという考え方の中で、緑地帯が財産になるという動きがあることや食料の安全保障問題など、緑の活用も同時に考えていかなければならないと思っています。</p> <p>（商工観光部長）</p> <p>企業誘致の状況について、現在造成中の江刺フロンティアパークⅡは来年1月頃に第一期分譲、来年11月を目途にすべて分譲という考え方で進めています。胆沢の広表工業団地については、用地買収、造成工事を進め、令和7年度に分譲開始を目指しています。また、さらに工業用地不足が見込まれることから、新たな工業団地の適地調査を進めています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
9	水沢	開発を進める際には住民が使いやすい場所、発展が見込まれる場所など考えて進めてほしい。	意見として承ります。
10	水沢	水沢駅前通りに食料品等の買い物ができる店がない。これでは、市内に行く楽しみがない。この状況をどう考えるか。	(市長) 駅前通りに行っても用を足せないことについて、公共交通プロジェクトや市街地エリアプロジェクトを進めることで、ある程度の利便性の確保はできていると思っています。
11	水沢	新医療センターができた場合、今の水沢病院の機能はどうなるのか。	(市長) 基本方針として、新医療センターができた後の水沢病院については、解体撤去することとしています。
12	水沢	水沢工業団地のところに水田を所有しているが、排水路が詰まり、困っている。質問票に内容を記入したので対応をお願いしたい。	○回答保留分【維持管理課】 排水路の詰まりについて現場等確認した結果、胆沢平野土地改良区が管理する水路であったことから、管理者あて内容を伝えました。また、問題解消に向け取り組むようお願いしております。
13	水沢	ゴミステーションについて、市道上への設置許可をお願いしたい。一部地域では市道上にゴミステーションを設置しており、整合性が図られていない。	(都市整備部長) 市道は車両や歩行者の安全を確保する必要があります。これを勘案しながら対応することになります。 ○回答保留分【生活環境課】 ゴミステーションは、概ね30世帯に1箇所の設置としています。現ステーションの区域内が40世帯を超えるようであれば市へご相談ください。また、収集作業及び道路交通等の安全が確保されている必要があることから、道路及び水路上へのごみステーションの新規設置は認めていません。市道及び水路上にある既存のステーションについては、移設等のタイミングで道路及び水路上からの移動をお願いしております。
14	水沢	未来羅針盤について、街が良い方向に進むのではと期待しているが、トップが変わった場合、この羅針盤も変わってしまうのか。	(市長) 基本的には組織として進んでいけるよう組み立てているので、方向性を達成するための活動は変わらないと思います。 (政策企画部長) 未来羅針盤は、市の総合計画に位置付けながら進めていきます。ちなみに総合計画の基本計画は、議会の議決が必要であり、継続性が担保されます。
15	水沢	未来羅針盤について、企業を呼び込む等、計画が動き出すまでに時間を要すると思うが、今できること、例えば起業家を呼び込むなど、並行して進めることも大切なのは。	(市長) 若い起業家を集めることは、街の活性化にとっても重要です。そういった方々の拠点にメイプルを活用できればと考えています。ただし、スポット的なものばかりになるとまちづくりに繋がらないので、未来羅針盤図でしっかり計画し、すぐできること、時間がかかることを並列的に進められるようにしていきたいと思っています。

※回答欄の「()」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
16	江刺	タイムスケジュール、予算など、毎年どのくらい金をかけてどこから進めていくのかを教えてください。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤図で説明した内容は、基本的には民設民営で実施することを想定しています。契約が成立したのから始めていくことになるため、どれが先という順番はありません。なお、民設民営を基本と言いましたが、契約交渉によっては、100%民設民営もあれば、半々や公設公営もあります。</p> <p>予算について、今までのような公設公営だと維持費だけでも多額の費用負担が生じます。よって、できるだけ民設民営という形で事業を進めようと考えています。</p>
17	江刺	地域医療奥州市モデルプロジェクトには、産婦人科の記載がない。公設民営で産婦人科開業医を誘致することは考えられないか。	<p>（市長）</p> <p>産婦人科については、県立病院産婦人科も今の体制を維持することが厳しい状況となっています。県立病院産婦人科の維持強化がまずは一番と考えています。そのうえで奥州市がやることは、産前産後ケアであり、安心して分娩に至り、安心して子育てできる環境づくりと考えています。</p> <p>（健康こども部長）</p> <p>産婦人科開業医について、産婦人科個人病院の開設は、近くの周産期母子医療センターのバックアップが必要となっているものの、県立病院からは、医療体制が厳しく新たにバックアップ医院を受け入れられる状態ではないと言われており、開業医の誘致は難しい状況にあります。</p> <p>妊産婦への市の支援策としては、タクシー助成を始めとした各種助成を行っています。また、子育てという面から、高校生までの医療費完全無償化や保育所の第2子以上の無償化を行っており、子育て部分を県内トップレベルに引き上げたいと考えています。</p> <p>※24時間体制が必要なお産については、公設民営であっても、安心安全な機能を確保するために複数の医師やバックアップ体制が必要になります。</p>
18	江刺	大谷選手が大活躍している。大谷選手とどのようにコラボレーションして、将来の大谷選手を目指す子供たちの期待にこたえられるようなことを考える必要があるのではないか。	<p>（市長）</p> <p>大リーガーは契約が厳しく、ちょっとしたことでクレームがつくような状況です。プレッシャーをかけずに見守るという姿勢が良いのではと思っています。</p>
19	江刺	未来羅針盤図は、市街地中心のまちづくりの計画であるが、関係団体と連携し、農村部のまちづくりも強化してほしい。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤図の小さな拠点にも関係しますが、農村部は農村部なりにアプローチできることがあると考えています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
20	江刺	公共交通が縮小していく中、バス特区を取得するという考えがあるかどうか。	（市長） 県交通が縮小していく中での公共交通については、民間や地域と公共が役割分担しながらネットワークを維持するしかないと考えています。特区という考え方は持っていませんが、大幅にネットワークを作り替える必要があると考えています。
21	江刺	公共交通問題に関連して、市職員の採用条件や人事異動で運転作業（運転手）を加えるという考えがあるかどうかを聞きたい。	（政策企画部長） 運転手の確保について、様々な方策を探りながら確保していければと考えています。ライドシェアや自動運転など、法規制が揺れている状況のなか、引き続き情報収集を進めていきます。
22	江刺	バス特区について、認識が違う。今後検討して次の座談会でバス特区ではダメな理由を教えてください。	（政策企画部長） 勉強したいと思います。
23	江刺	市政懇談会后、さらに個々と話をする機会を作ってほしい。	（市長） 意見を聞く機会が必要と考えており、今後、事業推進のために協議の場を作ることを計画しています。
24	江刺	子を産む場所を考える前に、結婚できない人が多いと思う。出会いの場づくりなど実施する予定はあるか？	（市長） 結婚できない理由で一般的に挙げられるのは、経済的な問題と言われています。直接的な出会いの場というもの必要とは思いますが、一番は結婚したいと思う動機づけができるような経済状態と意欲的な生活ができるような環境づくりが必要と考えています。 （政策企画課長） 市の取組として、県の結婚支援機関である通称「Iサポ」への入会金半額補助を実施しています。また、民間事業者で婚活パーティーを再開するというような声も聞こえてきています。
25	江刺	水沢市街地エリアプロジェクトについて、民間が作ったメイプルをなぜ税金を使ってリニューアルしなければならないのか。駅前の賑わい創出は何年も前からやっているのに成果が見えない。やり方を変えるかやめたほうがいいのではないか。	（市長） メイプルについては、これまでと違うやり方で再生しようとしています。メイプルに価値を見出している不動産管理会社による資産管理という形を想定しており、もう少ししたら具体的なところをお話しできるかと思っています。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
26	江刺	人口対策として、工業団地で働いている外国人をターゲットに夜間学校に通わせて日本語を学ばせ、日本に残るような戦略が考えられないか。	<p>(市長)</p> <p>多くの外国人が工業団地内で働いています。就労ビザの関係など、制度的なところがクリアできるのであれば、一つのやり方として有効であると思います。</p> <p>(商工観光部長)</p> <p>外国人の就労について、国では特定技能制度についての見直しが進んでいます。制度の見直し状況を踏まえつつ、外国人の教育の場等の設置も含め、研究していきたいと考えています。</p>
27	江刺	旧岩谷堂高校の跡地について、現在荒地となっているが、工業団地の企業から社員住宅として利用するために貸してほしいとの話があったと聞いている。治安上も良くなると思うので県に働きかけてほしい。	<p>(商工観光部長)</p> <p>これまでに県に相談した経過はありますが、その際はハードルが高いという印象を受けています。まだ交渉は終わっていないので、引き続き、様々な策を講じながら実現に向け対応していきたいと考えています。</p>
28	江刺	クリーンパークについて、令和6年3月31日までは営業するというのでクリーンパークを守る会と市は約束したが、昨今、予算不足により年度途中で営業を中止するとの話があった。これまでの経過も考慮して何とか継続してほしい。	<p>(市長)</p> <p>クリーンパークの営業方針は「営業は今年度末までとすること」、加えて「予算の範囲内で行うこと」というものでした。運営する予算が12月末で無くなります。管理している江刺開発振興が1か月間自腹で継続することとして、1月末で終了するという結論に至りました。</p>
29	江刺	米里にある危険空き家について、何度も担当課に相談しているが、一向に解決されない。危険な状態なので早急に対応してほしい。	<p>(生活環境課長)</p> <p>米里にある危険空き家について、所有者と意思疎通をしたうえで、法律に基づき行政代執行も視野に入れながら現在検討を進めています。</p>
30	江刺	ILCが実現した場合、未来羅針盤図及びまちづくりはどのようになるのか。	<p>(市長)</p> <p>ILCは、国内の研究者間での意見の相違があること、費用負担の関係で国家プロジェクトにしなければならないことの2点が課題となっており、これを解決するために様々な動きがあるところです。ILCが実現した場合、研究者が集まることによって子供たちに良い影響を与えることは十分に考えられますが、国際都市になるかという面から考えると県内では難しく、仙台あたりかなと思っています。</p> <p>(未来羅針盤課長)</p> <p>未来羅針盤プロジェクトについては、現時点での構想であり、今後、時代の変化があれば柔軟に対応して、反映できるものについては反映していきたいと考えています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
31	江刺	江刺の文化拠点施設を考える会で、ささらホール跡地に文化施設を建ててほしいと要望したところ。今後の立地適正化計画の中で要望が反映されるような考えがあるか。また、民間の資本が入らなくても市の責任において施設を建てることを明言してほしい。	（市長） 未来羅針盤図は「まちづくり」に関する計画であり、その他に産業振興や文化振興などは、それぞれのカテゴリーで検討する必要があると考えています。今までのような施設建設のやり方ではなく、民間投資の中で一部多機能型施設を作るなどは検討の余地があるのではないかと考えています。
32	前沢	前沢駅近くに農業振興地域となっている広大な土地がある。前沢市街地エリアプロジェクトに含めて、文教地区への転換など開発を進めてはどうか。	（市長） 農業振興地域については、食の安全保障という観点から重要な地域であると考えています。一方で文教地区としての活用も一つのアイデアとして検討していくことも必要と思います。 （政策企画課長） 市が関係する工業高校の再編に伴う事項については、県教育委員会が主導で進めており、定期的に情報取得に動いています。
33	前沢	市長とお会いする機会が無い。忙しいとは思いますが、集会等に出席していただきたい。	（市長） これまでは、市長としてのリーダーシップが必要なことを優先して職務を行ってきました。今後はできるだけ調整したいと思います。
34	前沢	奥州市は県内の魅力ある都市ランキングで9位だった。何とか5番目くらいには押し上げる努力をお願いしたい。	（市長） 奥州市は魅力的な歴史や財産が数多くあるまちであり、未来羅針盤図はその魅力を引き出すことができる計画と考えています。
35	前沢	前沢地域において、未堤防地区や内水被害地区がある。治水対策を進めてほしい。	（都市整備部長） 堤防などの治水事業は国の直轄事業となります。早急に対応してもらえるよう、これまで以上に国への要望活動を進めていきたいと思っています。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
36	前沢	奥州市道路愛護活動奨励金について、あまりにも作業単価が低すぎる。道路法面の管理は景観を良くするためにも必要であり、その実施方法等について検討をお願いしたい。	<p>（市長）</p> <p>市道法面の除草については、農業委員会からも要望が来ており、市として何をどこまでできるか検討をしています。</p> <p>（副市長）</p> <p>市道全体の法面を市が管理するとなると莫大な費用が必要となります。農業者の高齢化が進み、市道の管理まではできないというのは重々承知しており、とても難しい問題と捉えています。</p> <p>（都市整備部長）</p> <p>市道全体の法面の除草について、概算で年間9～10億円が必要になり、現実的ではないと考えています。ロボット化を含め、どのようなことができるか検証を進めていきたいと考えております。</p> <p>奨励金については、単価が低いということは承知していますが、何とかご理解をお願いします。</p>
37	前沢	水沢市街地エリアプロジェクトについて、水沢駅に東口をつくるとか水沢駅及びその周辺を開発するとか、そういった発想はあるか？	<p>（市長）</p> <p>水沢駅ホーム直通の東口設置については、同様の提案を頂いています。水沢江刺駅とのアクセスを考えると、ホームから直接東口に行けるほうが良いというのは理解しており、検討を始めているところです。また、水沢駅及び周辺の開発については、事業採算性の観点から、現状のままでは水沢駅の大規模開発は難しいと思われます。まずはメイプルの再生を含めた駅前通りの活性化から始める必要があると考えています。</p> <p>市は、民設民営を基本に開発を進めようと考えており、民間事業者の投資意欲を喚起する意味合いも含めて、未来羅針盤図を作成したところです。</p>
38	前沢	広報誌について、地域の情報だけではなく、未来に向けて希望が持てるような内容が必要と考える。よって以下を提案。 ・市内で日本国内、世界と渡り合っている企業や個人を紹介する ・奥州市の宝（埋もれているモノ）を見つけ出し、市内だけではなく市外の方々にも知らせていく	<p>（市長）</p> <p>行政は広報広聴力が弱いと感じており、改善する方向で動こうと思っています。また、埋もれている宝の発掘・発信については、コンセプトと発信の仕方が重要であり、各部署で知恵を出しながら進めているところです。</p> <p>○回答保留分【未来羅針盤課】</p> <p>国内外で活躍している人や企業については、奥州人のコーナーや特集などで紹介しており、引き続き機会をとらえて掲載していきます。また、奥州市の宝については、地域おこし協力隊や移住者など、外からの目線で見つけ出す試みをしており、その情報を内外へ発信していきたいと考えています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
39	前沢	庁舎が汚い。モノが整理されておらず、ポスターやチラシなどの掲示物もガムテープで張り付けているなど、センスが感じられない。もっと清潔感のある庁舎にすべき。南岩手交流プラザも同様。	（市長） 庁舎については5Sに基づいた活動は進めているものの、まだまだという認識。南岩手交流プラザについては、若手職員によるリニューアルプロジェクトが動いており、今後に期待しているところです。 ※「5S」とは、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の頭文字をとったものです。 職場環境の改善などによる生産性やモラルの向上などを目的とした活動のことです。
40	前沢	市内に資料館などの教育文化施設が数多く存在する。上手に生かして子供たちの教育などに繋げてほしい。	（教育長） 文化教養施設については、整理統合が必要なところもあり、どのような施設にするかなどの検討を進めているところです。また、市全域にある様々な施設を有効活用し、児童生徒の学習に繋げていければと考えており、学校にも積極的な活用をお願いしています。
41	前沢	・水沢江刺駅周辺の開発について、歩ける範囲内でオフィス街をつくるなど、大胆な開発を検討してほしい。 ・陸中折居駅周辺には広大な土地があるので、市立病院や工業高校の建設地として最適と思う。 ・奥州市の一番の産物は米である。米を使った加工品である甘酒を作って世界中に販売していけば農家の利益が上がると思う。 ・人口減少対策として、衣川に温泉やスキー場に直結したリゾートマンションを建設してはどうか。Uターン者や移住者が増えると思うが。 ・市のパンフレットについて、世界遺産平泉を見出しに使ったものではなく、奥州市を中心としたもので作成してほしい。	（市長） 意見として承ります。 未来羅針盤図では、主として民間投資を呼び込んで開発等を進めようと考えており、今までのような、市が建物を建てて、というようなやり方とは異なる手法で進めることとなります。また、商品開発など、民間が参入できるものについては、民間主導で進めるべきと思っています。
42	前沢	市道の草刈りについて、市だけではなく農協や改良区などとの協働でやる方法を考えてほしい。	（都市整備部長） 市道の草刈りについては、作業者の高齢化という課題もあるので、引き続き検討していきます。また、土地改良区等と協議しながらこれからあるべき姿なども検討する必要があると考えています。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
43	前沢	地域内で買い物ができず（近くに商店がない）困っている人がいるというのを理解してほしい。	（市長） 地域の現状を紹介していただき感謝します。
44	前沢	スポーツや文化の面で有名な方を呼び、子供たちに指導してほしい。	（協働まちづくり部長） 子どものスポーツや文化に関しては、トップアスリートによるスポーツ教室の開催や健康な体づくりに繋がるような事業、また、演劇やオペラ等の鑑賞や体験ができる機会の創出など、様々な事業を展開しています。引き続き、人づくりのための施策を進めていきたいと考えています。
45	前沢	健康食品の生産や開発を進めてほしい。	（市長） 健康に繋がる商品開発という視点は良いと思うが、どれくらいの単位でやるかというのが非常に難しいと思っています。
46	前沢	健康、安全、美化、食のまちとしてまちづくりを進めてほしい。	意見として承ります。
47	前沢	水沢の夏祭り（ざつつあか）を盛大に開催してほしい。	（商工観光部長） 水沢の祭りについては、昨年から夏祭りと産業まつりを合わせた形で、奥州秋祭りとして9月中旬頃に実施しています。ざつつあかについては、今年から伝承にとどめ、祭りとしては実施しないということになりました。
48	胆沢	文化財の説明板などが朽ちている。地域の宝である文化財に関することであることから改修してほしい。	（教育長） 看板など、すぐに対応できるものから取り組んでいきたいと思います。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
49	胆沢	安心安全なまちづくりとして、防災スピーカーの設置と、胆沢ダムの決壊を想定したハザードマップの作成をお願いしたい。	<p>（市長）</p> <p>防災スピーカーの設置については、運用面等考えると難しいと考えており、携帯電話を活用した注意・安全喚起が有効と考えています。</p> <p>ハザードマップは洪水リスクの高いところを示し、住居移転などに役立てるもので、安心には繋がらないと思っています。</p> <p>○回答保留分【危機管理課】</p> <p>奥州市内全域での防災行政無線の建設については、多額の費用を要するうえ、音の指向性からスピーカー正面以外の場所では聞こえづらく、また、豪雨時では自宅の中まで音声が届かない等、十分な防災効果が得られないことがあります。市では、避難情報等の防災情報については、テレビ、奥州エフエム、スマートフォンアプリ、メール等様々な媒体を使い情報発信を行っており、市民が速やかに情報を得ることが出来る体制を構築しているところです。</p> <p>また、ダム決壊ハザードマップについて、国土交通省では、ダムが決壊することの想定はされてないため、作成については考えていません。</p>
50	胆沢	未来羅針盤プロジェクトは何年計画で実施するのか。	<p>（市長）</p> <p>未来羅針盤プロジェクトは、民間事業者の資本を活用しながら、今までとは異なるアプローチで事業を実施することを考えています。よって、何年計画で実施というものではなく、相手方と合意に達することにより事業が始まることとなります。</p>
51	胆沢	奥州湖、ひめかゆ温泉エリアの集客について、冬のイベントを開発し、一年を通じた集客を図れるようにしてほしい。	<p>（市長）</p> <p>奥州湖周辺のエリアにおいて、一年を通じた集客方法の開発はとても重要なことと認識しています。旧ひめかゆスキー場の活用など、冬の集客方法について、連携協定を結んでいるアウトドアメーカーからも意見を頂きながら検討を進めています。</p>
52	胆沢	子どもを産む親からすると、出産には不安が伴うことから、分娩施設が近くにあるところへ転居したいと考えるかもしれない。定住の面からも市内に分娩施設が必要ではないか。	<p>（市長）</p> <p>現在、岩手県では、分娩施設には、産婦人科医、麻酔科医、看護師、助産師等多くの医療従事者が必要となっています。県内でも医師不足等により分娩施設が減少しているなかで、北上中部病院や一関磐井病院にある分娩施設をいかに残していくかが市としても重要な課題となっています。</p> <p>（健康こども部長）</p> <p>分娩施設が遠いことで起こりえる様々な不安を解消できるよう、タクシー助成など各種助成や支援を行っています。併せて、子どもの医療費の無償化や産前産後ケアの充実など、子育てしやすいまちを目指して取組を進めていきます。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
53	胆沢	中学校等のクラブ活動の外部委託について、状況を教えてほしい。	（教育長） 移行先となりえる協会等にアンケート調査を行いました。条件の合う移行先はまだ見つかっていません。条件が整った部活動から順次移行していきたいと考えています。また、教職員が地域移行後に指導者として携わることは、兼職兼業の手続きを行うことにより可能と捉えています。
54	胆沢	新医療センターの位置付けについて、住民の理解が不十分と思われる。丁寧な説明をしようとして積極的に住民意見を取り入れてほしい。	（健康こども部長） 現在、基本構想についての意見を頂いています。今後、基本計画を策定する段階で具体的なことを示すので、さらに理解が進むと考えています。引き続き、意見を頂く機会を設定していきたいと考えております。 産科の誘致について、県立病院にある産科においても現状維持でさえ困難だと認識しています。また、産科医師の偏在についても大きな課題と捉えており、継続して国に訴えていきます。
55	胆沢	地域医療奥州市モデルの説明で、市立医療施設の集約化の検討を進めるとしているが、どうということか？	（市長） 奥州市モデルという集約化とは、市立医療施設のネットワーク化を進める中で、一部機能集約や統合ができるものがあると考えています。市立医療施設を無くすという発想ではありません。
56	胆沢	奥州湖周辺エリアを有効活用し、アクティビティの聖地と評価されるような地域にしたい。	（市長） 奥州湖周辺は、市民生活の憩いの場にもなりえると考えており、また、この地域でアウトドアスポーツなどをサポートする仕事が職業として成立するような仕組みを作らなければならないとも考えています。 （政策企画課長） 奥州湖周辺の活用整備構想の策定を進めており、カヌーや登山、サイクリングなどのアクティビティのほか、仙北街道といった地域になじみの深い資産にも注目しています。今後、素案がまとまったら意見を聞く機会を設定したいと考えています。
57	胆沢	仙北街道について、貴重な生態系を有する場所なので、計画は慎重にお願いしたい。生態系の保全に関する条例を作るべき。	（胆沢総合支所長） 仙北街道については、地域会議でも保存・活用方法等について話題になっています。連携するアウトドアメーカー等の助言も考慮のうえ、その在り方を検討していきます。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
58	胆沢	仙北街道について、文化庁歴史の道百選に選ばれており、全国から歩いてみたいとの話がある。これまで営林署の許可を得て登山道の管理をしてきたが、今年から管理すら禁止された。営林署との協議をお願いしたい。	<p>(市長)</p> <p>森林管理署に確認してみます。</p> <p>(胆沢総合支所長)</p> <p>市の窓口は歴史遺産課となっています。森林管理署との協議には行政が間に入って進めるべきと思います。</p> <p>○回答保留分【歴史遺産課】</p> <p>7月3日に愛宕地域振興会、森林管理署、市による三者協議で確認したとおり、市が借用するのであれば無償であるとのことですが、条件として登山道と同様の管理を求められており、年に数百万円の管理費支出が見込まれます。また、国有林内での発生事故について、数億円という高額な損害賠償が生じた事案が他県であり、同様の事案が生じた際の対応について調査、検討を進めているところです。</p> <p>森林管理署とは、上記事項も含めて協議を行っているところです。</p> <p>歴史の道百選の選定は、歩かないことで選定から外れるものではありませんが、地元の意向を踏まえ、引き続き三者協議を図ってまいります。</p>
59	衣川	小さな拠点づくりプロジェクトについて、衣川の住宅政策はどうなっているのか。衣川の地域おこし協力隊ですら市営住宅に住めず、他地域に住んでいる。住宅が無ければ若者の定住に繋がらない。	<p>(市長)</p> <p>小さな拠点づくりプロジェクトは、そこに住む方々の、「この場所を住みやすい地域にしよう」という気持ちや活動が大切だと思っています。この場所に住みたいと思った方が住宅を建てて住むことが定住に繋がっていくと考えています。</p> <p>(都市整備部長)</p> <p>市営住宅については、住宅困窮者に対して低廉な家賃で住宅を供給することを目的としており、要件に該当する方が入居できます。他自治体では、住宅困窮者ではない方に住宅を貸し出すような施策をやっている事例もあるので、参考にしながら住宅政策を考えていければと思います。</p>
60	衣川	住宅建築の優良地が農地法の関係で家を建てることのできない状況。このため、若者が住宅を建てることもできず、民間も参入してこない。中長期的な対策として、農地法の問題をクリアすること。短期的な対策として、民間アパートに代わる市営住宅の短期的活用。こういった環境整備をお願いしたい。	<p>(市長)</p> <p>事実関係も含めていろいろ検討する必要があります。小さな拠点づくりプロジェクトの中で、議論しながら具体的な案を作っていくのが良いと思います。</p> <p>○回答保留分【農業委員会事務局】</p> <p>農地転用の許認可権者は岩手県知事です。また、その運用は、農地法及び政令等により許可基準が定められています。市農業委員会では、転用の相談等の際には、常に許認可権者である県と確認、調整を行いながら、目的に応じて許可基準に沿った適正な転用について説明等対応しています。なお、個別具体的な案件に関するご相談については随時対応しています。</p>

※回答欄の「()」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
61	衣川	移住定住策として、賃貸専用の空き家バンクを作る。併せて、空き家アドバイザー等の設置を要望する。	<p>(市長)</p> <p>空き家について、優良事例等検証して、地域に合った策が出てくれば展開していくことも可能と思います。</p> <p>(未来羅針盤課主幹)</p> <p>空き家バンクに登録される物件は、住むためには修繕が必要な物件が多数です。賃貸の場合、所有者が修繕する必要があるため二の足を踏む方が多く、賃貸物件が少ないというのが現状です。空き家に関しては所有者の意向が一番大切であると考えています。</p> <p>○回答保留分【生活環境課】</p> <p>平成19年度より空家対策として「空き家バンク」を設置して、空き家の流通促進を図っています。空き家バンクに登録している物件は、所有者が売却か賃貸か選択します。所有者の意向の多くが売却希望のため、現在空き家バンクに登録している賃貸の物件はありません。物件情報はホームページ上で公開しており、売却物件か賃貸物件かは、簡単に見分けられるように記載していますので、当面は現状での運営が効率的と考えています。</p> <p>なお、空き家相談員を設置して空き家バンクの運営に取り組んでいます。</p>
62	衣川	地域おこし協力隊について、継続派遣と任期終了後に衣川に定着しやすい環境づくりをお願いしたい。	<p>(市長)</p> <p>地域おこし協力隊の継続について、本人が現在取り組んでいることに意義を見つけて、後継者育成も含めて続けていきたいと思うことがベースとなると思います。</p> <p>(衣川総合支所長)</p> <p>地域おこし協力隊について、地域に溶け込んで頑張っています。最終的には衣川に定住してほしいと伝えていますが、住む場所は、水回りなどが整備されていないため、なかなか踏ん切りがつかないのではと考えています。</p>
63	衣川	集落支援員の派遣をお願いしたい。	<p>(市長)</p> <p>集落支援員の派遣を検討するうえで、集落を継続させるために地域が支援員に対して、どういった協力体制が作れるかが大切になってくると思います。支援員の機能について、市も把握しなければならないと考えています。</p>
64	衣川	前沢市街地エリアプロジェクトについて、「他エリアとの戦略的連携【衣川エリア】生活圏域の拡大」の説明をお願いしたい。	<p>(未来羅針盤課副主幹)</p> <p>それぞれのプロジェクトは密接に関連しています。市では衣川と前沢は生活圏で関連していると考えており、例えば小さな拠点プロジェクトと公共交通プロジェクトを連動させるなどして、住みやすい環境を作っていければと考えています。</p>

※回答欄の「()」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
65	衣川	プロジェクトのメンバーに総合支所長を入れるべき。	（未来羅針盤課長） プロジェクトの推進体制について、それぞれのプロジェクトに関係する部署を集めてチームを作っています。小さな拠点づくりプロジェクトには衣川総合支所長も所属しており、地域の声を生かしながらより良い方向に進めていきたいと考えています。なお、プロジェクトの進捗によって必要な構成メンバーも変わっていく仕組みとしています。
66	衣川	人口減少対策について、農地転用が進まないことが問題。	（市長） 農地転用について、農業委員会と農地転用の要件緩和等について話し合いを進めていますが、あまり進展がない状況です。ただ、目的に応じては柔軟に考えるという姿勢は見えてきているので、話し合いを継続していきます。 ○回答保留分【農業委員会事務局】 農地転用の許認可権者は岩手県知事です。また、その運用は、農地法及び政令等により許可基準が定められています。市農業委員会では、転用の相談等の際には、常に許認可権者である県と確認、調整を行いながら、目的に応じて許可基準に沿った適正な転用について説明等対応しています。なお、個別具体の案件に関するご相談については随時対応しています。
67	衣川	市の南の玄関口として、人口を増やす取り組みをお願いしたいが、立地適正化計画で衣川を居住誘導区域に設定できないか。できない場合は、農振地域の除外しか方法がないと思うが。	（市長） 人・農地プランの見直しが進められており、その中で将来的に農地をどうするかというような計画を立てることになっています。こういった場面も一つのチャンスと考えられます。 （都市整備部長） 立地適正化計画の対象区域は、都市計画区域でなければならないと定められています。平成20年度頃に衣川地域の一部を都市計画区域にすることを検討したものの、見送った経過があり、今のところは立地適正化計画の範囲外となっています。なお、今後の地域の状況により都市計画区域の見直しは可能です。

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。

令和5年度 市政懇談会質疑応答一覧（会場で意見・質問があったもの）

No.	会場	質問・意見の内容	回答の内容
68	衣川	地域おこし協力隊員が地域で得た話を市ではどのように把握して政策に生かしていくのか。また、質問の回答が「できない」で止まっている。できることを考えないと、市政懇談会や座談会は意味のないものになると思うが。	<p>（市長）</p> <p>否定的な態度で答えているつもりはありませんが、結果的に何もできないというふう聞こえるのは良くないと思います。お互いに協力して解決策を見出そうという気持ちで話を進めないと建設的な意見交換ができず何も変わっていかないと。</p> <p>（衣川総合支所長）</p> <p>地域おこし協力隊とは毎週ミーティングを行いながら、隊員が把握してきた事項について、市としてどういう協力ができるかを考え、実行しています。また、支所職員についても、地区センター4施設を回りながら地域の課題等を把握し、協議を進めてきました。今後も地域の意見を丁寧に把握しながら衣川地域の発展のために努力していきます。</p> <p>（政策企画部長）</p> <p>市職員が現場に入っの地域課題の把握、研究は大切なことだと認識しています。今回の意見について、市としても改善しながら進めていきたいと思っています。</p>
69	衣川	周産期医療について、県内に公立の医学部がない。岩手県立大学に医学部の設置と胆沢病院に産科の設置を知事に要望してほしい。	<p>（市長）</p> <p>周産期医療については、衣川地域は磐井病院が近いが、例えば、高リスクの妊婦などは、遠隔診療車を利用して磐井病院まで連れていくなど、まずはできることを進めていきたいと考えています。</p>
70	衣川	黒滝温泉について、ポンプの修繕を早急に行い、再開してほしい。また、PRも積極的にお願いしたい。	<p>（市長）</p> <p>黒滝温泉については、できるだけ早く復旧できるように動いています。</p> <p>（商工観光部長）</p> <p>黒滝温泉は、復旧が難しい状況でしたが、業者等とも協議を進め、最適な工法で修繕工事に取り掛かりたいということで進めており、12月議会で修繕費4,600万円の補正予算要求を行う予定としています。工期は3～4か月とされていますが、できるだけ早急に再開できるよう進めています。</p>

※回答欄の「（）」は会場での回答者です。会場で回答できなかった質問等に対する回答は青色で表示しております。

※文字化に伴い、市政懇談会の会場での発言内容と一部表現が異なる場合があります。